



平成 24 年 6 月 7 日

各 位

会社名 株式会社野田スクリーン  
代表者名 代表取締役社長 堀尾 貞夫  
コード 6790 東証・名証 第二部  
問合せ先 経営管理本部長 小川 清志  
(TEL 0568-79-0222)

## 中期経営計画策定のお知らせ

平成 24 年 6 月 7 日開催の取締役会において、2012 年度（平成 25 年 4 月期）を初年度とする中期経営計画（2012 年度～2014 年度）を策定いたしましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 基本方針と重点施策

当社グループは、「特異技術で顧客に価値を提供することで社会に貢献し、社員の成長と共に誇れる会社にする。」という経営方針の下、グローバルな視野に立ったビジネス展開により持続的な成長を図ってまいります。

なお、重点施策として次の 3 点を掲げております。

##### (1) プリント配線板関連事業

当社グループはプリント配線板の製造工程においてフラットプラグ加工をはじめとした樹脂穴埋め技術および平滑研磨技術に強みを持っております。

本中期経営計画では、お客様からの高度な要求に応え続けるべく、技術開発や生産性向上に対する投資、生産革新活動への取り組みを継続してまいります。また、これらの技術を核として海外市場に対しても積極的に取り組んでまいります。

##### (2) 化学材料関連事業

当社の化学材料は、主にフッ素を中心としたコーティング材料として、防湿・防錆・防汚・絶縁用途など、自動車業界や電子部品業界を中心に幅広い分野でご利用いただいております。

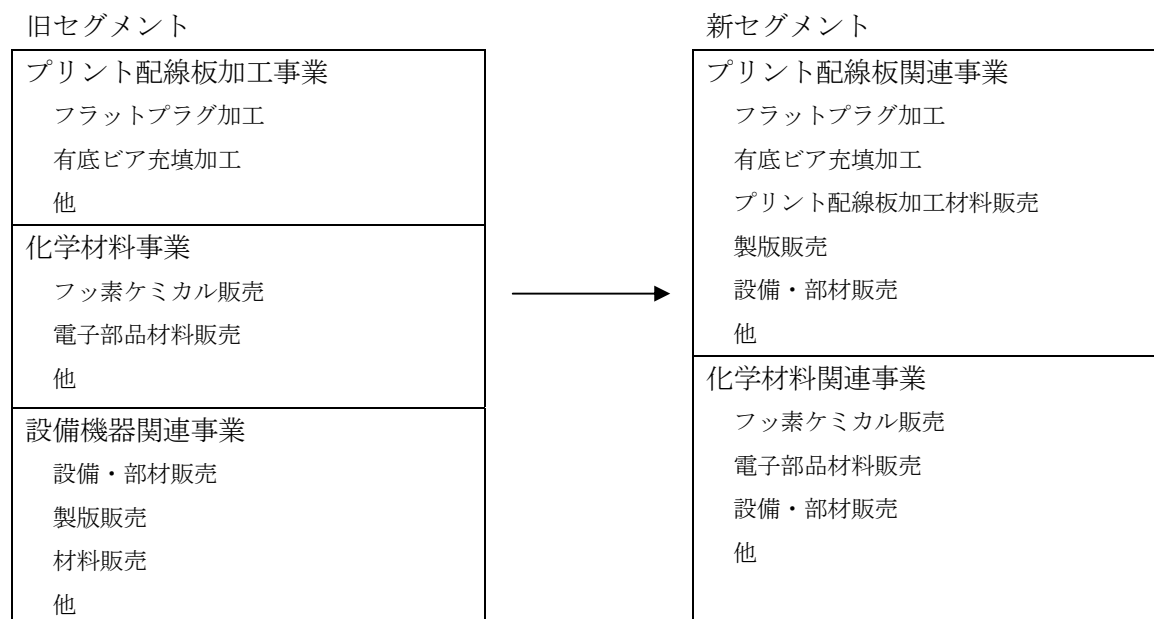
本中期計画では、オイルバリア分野や防汚+ハードコートフィルム分野、防水スプレー分野など、注力すべき市場を定めて事業活動の効率化を図りつつ、事業を拡大してまいります。

##### (3) 研究開発分野

当社は大気製膜工法を十分に生かした「エアロゾル CVD 法」にて、薄膜コンデンサを開発しております。今後 3 年間に於いて、その技術を最大限に生かした具体的アプリケーションでの有効性を実証するとともに、薄膜コンデンサのプロセス技術レベルを一段と上げながら、早期事業化を目指してまいります。

## 2. セグメント変更

中期経営計画策定にともない、従来の「設備機器関連事業」を事業毎に細分化し「プリント配線板関連事業」と「化学材料関連事業」に組み入れ、各事業における管理体制の明確化および強化を図るため、新セグメント体制へ移行します。(平成 25 年 4 月期より移行)



## 3. セグメント別定量目標

(単位：百万円)

	2011 年度 (実績)	2012 年度 (計画)	2013 年度 (計画)	2014 年度 (計画)
プリント配線板関連事業	2,469	2,545	2,596	2,702
化学材料関連事業	638	827	1,049	1,443
売上高	3,107	3,372	3,645	4,145
営業利益	272	240	337	520
経常利益	339	288	385	568
当期純利益	235	202	249	364

※ この資料に記載されている業績予想等の数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上